

中学生におすすめしたい本20冊 第42号

鶴ヶ島市立図書館

発行 令和2年7月

	書名	著(編)者名	出版社/分類
1	グレーテルの白い小鳥	斉藤洋/作 森泉岳土/絵	偕成社/サイ
		図書館の相談コーナーに集まるのは人間ばかりではないらしい…。ついてくる足音、突然あらわれる小鳥、帰ることのできない男性。さて、そのむかう先は？ 図書館を舞台にした奇譚短編集。 ちよっぴりホラーで不思議なお話、体験してみませんか？	
2	蝶の羽ばたき、その先へ	森埜こみち/作	小峰書店/モリ
		突然、片耳聴力が低下する『突発性難聴』にかかってしまった、中学生の結。本人も気付かないうちに症状は進行してゆくが、そのことを親友にも打ち明けることができない。「外見ではわからない障害」を、周りにどう伝えるか、悶々とする日々が続く。そんな中、手話サークルと出会い…。	
3	先生、ウンチとれました	牛田一成/著	さ・え・ら書房/481ウ
		ウンチが分かれば生命の歴史がわかる！？ ジャングルでウンチを保管する際の苦労や、世界各地で動物の腸内細菌を調べた結果、動物がどのように世界中に広がっていったのかがわかるなど、目からウロコの面白い話がありたくさん！腸内細菌の専門家である筆者が、動物のウンチを調べていく中で、体験した事を書き綴ったユーモアあふれる一冊です。	
4	「ふつう」ってなんだ？ LGBTについて知る本	ReBit/監修	学研プラス/491フ
		「ふつう」ってなんだろう？男らしさや女らしさって？ 「LGBT」はふつうじゃないの？ みんなそれぞれ個性があるように性のあり方も一人一人違います。性的少数者の人たちの気持ちや、困ったことなどを紹介しながら、性の多様性についてわかりやすく説明された本です。	
5	グレタのねがい	ヴァレンティナ・キャメリニ/著 杉田七重/訳	西村書店/451カ
		2018年夏、記録的な暑さとなったスウェーデン。15歳のグレタさんは、地球温暖化を食い止めるための行動を政府に迫るため、ひとりでストライキを始めます。 困難にも諦めずに、知恵をしぼり立ち向かった彼女の行動は、後に世界を動かす力となりました。グレタさんの希望と勇気と決意の物語。	

	めんどくさがりなきみのための文章教室	はやみねかおる／著	飛鳥新社／816ハ
6		<p>文章を書くことが苦手なそのあなた。 この小説を読むだけで、文章を書くことが楽しくなる！ 「何を書いていいかわからない」を一瞬で解決する方法や、 「うまい文章」をスラスラ書く方法など、かわいいイラストを添えて紹介する。</p>	
	死ぬんじゃねーぞ!! いじめられている君はゼッタイ悪くない	中川翔子／著	文藝春秋／371.4ナ
7		<p>中学生のころにいじめがきっかけで不登校になった中川翔子さんが、“死にたかった夜”の先に見つけた気持ちを言葉と漫画で綴っています。 いじめられた経験がある人達との対談を含めながら、困難を乗り越えた彼女達だからこそ、伝えられるメッセージが力強く書かれています。</p>	
	星くずクライミング	檜崎茜／作 杉山巧／画	くもん出版／カシ
8		<p>ふたりでなら 見えない壁だって 登り切れる。 スポーツクライミングに出会い、練習を重ねてきた中学1年生のあかり。スランプに陥り、やめようと考えていた。そんな時、ナビゲーターとクライマーが2人1組となり、ウォールをのぼっていくパラクライミングを知る。ナビゲーター役としてあかりがペアを組むことになったのは、同じ年の昂というクライマー。態度も口も悪い昂のことを、はじめは嫌っていたあかりだったが…。</p>	
	カラフル	森絵都／作	理論社／モリ
9		<p>「おめでとうございます、抽選にあたりました！」 目の前に現れた天使が、一度死んだはずのぼくに言った。 生前の罪により、輪廻のサイクルから外された魂。 ありがたくも、小林真という他人の身体にのり移ることになれるらしい。天使のガイドのもと、真として過ごすうちに、家族や友人の欠点が見えてくるようになって…。 主人公の生前の罪とは何なのか？</p>	
	桜の木の見える場所	パオラ・ペレッティ／作 関口英子／訳	小学館／97ペレ
10		<p>9才の少女マファルダは、一万人に一人の確率、と言われている珍しい難病に侵されていて、完全に失明するまで後半年、と宣告まで受けている。 闇への恐怖に怯える中、きつぷの良い用務員のエステッラとのアマゾネスごっこや、ピアノが得意な同級生フィリップとの淡い友情を通し、段々と自分と運命を受け入れてゆく…。</p>	

	入門万葉集	上野誠／著	筑摩書房／911 ウ
11		『令和』の名前の由来として注目された『万葉集』です。代表的な歌や個性的な歌を、わかりやすい言葉で解説します。千年以上前に作られた歌なのに、現代の私たちの心を力強く打つチカラを持っていることに、きっと驚くことでしょう。また、上野先生の温かい言葉は、これからの学問を担う若者への、深い愛情に溢れています。	
	アーニャは、きっと来る	マイケル・モーパーゴ／作 佐藤見果夢／訳	評論社／93 モパ
12		第二次世界大戦中のフランス。スペイン国境近くの村に住む羊飼いの少年ジョーは、ある日、山の中で見知らぬ男と出会ったことから、ナチスの迫害をのがれた 12 人のユダヤ人の子どもの亡命に手を貸すことになる。ジョーがたった一人で始めた行動が、やがて村人全員を巻き込んだ、大騒動の逃亡劇となるのだが、さて、その結末は…？	
	歴史とは靴である	磯田道史／著	講談社／210 イ
13		歴史はなぜ勉強するのでしょうか？暗記ばかりで日々の生活には全く役に立たないと思いませんか？この本はある高校で行われた特別授業をまとめたものです。著者は、歴史はより良く人生を歩くための靴のようなもの、実用品なのだと言います。確かに著者が語る歴史は、面白いだけではなく、世の中を客観的に見る助けとなってくれそうです。学校では教えてくれない本物の知恵を伝える白熱授業、始業です！	
	15 歳、まだ道の途中	高原史朗／著	岩波書店／タカ
14		お笑いコンビを組んでいる 清宮・服部の二人。3 年 6 組の仲間たちや先生との 1 年間は「悩み」と「笑い」に溢れている…。15 歳の主人公の目を通して、道德教育の「キモチワル」さ、だれかを「いじる」笑いについて…など、今どきの中学生が感じている違和感を鮮やかに描き出す。	
	マイク	アンドリュー・ノリス／著 最所篤子／訳	小学館／93 ノリ
15		主人公のフロイドは、全英 U18 テニス選手権大会で優勝を狙う天才テニス少年。 ところが、大切な試合の最中、彼にしか見えない男、「マイク」と出会ったことで、彼の人生が変わっていく…。人生の岐路に立ったとき、あなたが聞くべき声とは？	

16	明日をさがす旅 故郷を追われた子どもたち	アラン・グラッツ／作, さくまゆみこ／訳	福音館書店／93 グラ
		ナチスドイツから逃れキューバを目指すユダヤの少年、カストロ政権下のキューバを出てアメリカに向かう少女、内戦下のシリアからヨーロッパを目指す少年…。故郷を追われて旅立つ 3 人の運命は時を超え思わぬところで結びつく。時に大人の代わりとなり、家族を支えながら進む命がけの旅の中、希望を見失わず成長していく子どもたちの姿を描く。自分の身に置き換えて読んで欲しい一冊。	
17	アンチ	ヨナタン・ヤヴィン／作 鴨志田聡子／訳	岩波書店／92 ヤビ
		イスラエルで暮らす 14 才の少年ドロールと彼の家族は親族を自殺で亡くし、深い悲しみに打ちひしがれていた。そんなある日、おばさんからもらったエミネムのCDをきっかけにヒップホップに目覚めたドロールは地元のラッパー・グループに加わり「アンチ」というあだ名をもらう。その後、アンチの身に恋やケンカ、ラップの全国大会と言った数々の出来事が降りかかるが、果たして無事に切り抜けることが出来るだろうか？	
18	ネコばあさんの家に魔女が来た	赤坂 パトリシア／著	KADOKAWA／アカ
		「まじよはじめました」 近所に住む“ネコばあさん”の家に貼られた一枚の紙。日常が窮屈で高校に行けないユキノの前に現れたのは、ありのままを認めてくれる自称、マジョでした。ちょっとふしぎな魔女たちとのこころを取り戻す日々が始まる。	
19	ペンギンは空を見上げる	八重野統摩／著	東京創元社／ヤエ
		将来、宇宙船のエンジニアになりたい 6 年生のハルクンは、自分一人の力で風船宇宙撮影を成功させようと頑張っている。意地っ張りな性格もあって、クラスに友達はいないし、両親ともギクシャクしている。しかし、あることをきっかけに、誰とも話そうとしない金髪の転校生の女の子に妙になつかれてしまい、結局、撮影は三人で挑むことになるのだが…。ハルクンの夢と努力の物語。	
20	バタフライ 17歳のシリア難民少女がリオ五輪で泳ぐまで	ユスラ・マルディニ／著 ジョジー・ルブロンド／著 土屋京子／訳	朝日新聞出版／785.2 マ
		シリア出身の競泳選手、ユスラ・マルディニ。 内戦の続く祖国を逃れ、ヨーロッパへ渡って難民となり、ドイツに受け入れられ、難民アスリートとしてリオデジャネイロ・オリンピックに出場するまでの道のりを日付と共に綴る。	